

カード名	あぶくまがわじょうりゅう なかじまちく 阿武隈川上流（中島地区）のシクラメン
都道府県	福島県
市町村	西白河郡中島村
水の恵み施設	よん むらせきとうしゅこう 四ヶ村堰頭首工
所在地	福島県西白河郡泉崎村大字関和久字瀬知房72

福島 シクラメン サクラソウ科シクラメン属

あぶくまがわじょうりゅう なかじまちく
阿武隈川上流（中島地区）のシクラメン
福島県西白河郡中島村



【ポイント解説】
中島村は、昔から苗木の生産地として有名でしたが、近年では緑化木や花（シクラメン）の量作りが進められています。シクラメンは、赤・紫・ピンク・白などの花色、八重咲きや花弁にウエーブが入るロココ咲きなどの花形、斑の入る緑葉のほかシルバリーフやプラチナリーフと呼ばれる銀葉とのコントラスト、そして香りで冬の室内を明るく彩ってくれます。7月の末から花全体に光が当たるよう葉を整える作業をします。中島村のふるさと納税返礼品にも採用されています。

詳しい情報は [産林水産畜水の恵み](https://nishigou-dam.org) [検索](https://nishigou-dam.org)
阿武隈川上流地区管理林形整備推進協議会 <https://nishigou-dam.org>
Ver.1.0 (2022.03)

水の恵み施設 HW

しかわらげきとうしゅこう
四ヶ村堰頭首工



【四ヶ村堰頭首工基本データ】 HW
○形 式：コンクリート固定堰（フローティングタイプ）
○堰 長：126.4m
○完 成：1990年

きっかけ
本施設は一級河川阿武隈川から取水し、中島村の水田地帯、畑田地約352haへかんがい用水を供給しています。明治以前にトンダ堰（木の枝の束を木杭に編みかけた堰）として完成した後、昭和28年に災害復旧によりコンクリート堰となり、以後頭首工及び水路改修が行われ、現在は県営農業用河川工物物産急対策事業（昭和58年度～平成元年度）により改修されたものが運用されています。

一口メモ
昔、阿武隈川のほとりから尾崎までの平地は「行方（ゆきかた）野原」と呼ばれ、奥州へ入り、第一歩として北方の山々の姿を眺め、行き方を決める場所であり、その南部一帯（現在の中島村周辺）は一面に楕子が咲き乱れる「なでしこの原」と呼ばれていました。また、明治時代には開墾が進み、農園兼大庭園「松組園」は人々で賑わいました。現在でも庭木の生産と造園文化が遺風として継承されています。 (82)

カード配布場所	配布場所の住所	配布日時	ホームページURL
中島村土地改良区	福島県西白河郡中島村大字滑津字中島西11-1	8:30~17:00（定休日：土日祝祭日） 年末年始は配布していません。	
なかじま産直館・きらっしえ (KIRASSHE)	福島県西白河郡中島村大字滑津字中ツ島33-1	10:00~18:00（定休日：毎週水曜日） 年末年始は配布していません。	http://www.vill-nakajima.jp/page/page000085.html